

第1日 (9月26日) 口頭発表 午前

【A会場】

[課題講演1]

(9:30~10:50)座長:大森 保

- 1A01 南部マリアナ背弧拡大軸における熱水化学組成の経時変動
(1九大院・2筑波大院・3静岡大理・4九大院・5岡山大固体地球研究セ・6琉球大院・7東大海洋研・8米国大気海洋局太平洋海洋環境研究所) 石橋純一郎1・内海真生2・木村浩之3・山中寿朗4・宮部俊輔5・野口拓郎6・土岐知弘7・ローケビン8
- 1A02 沖縄トラフ第四与那国海丘における熱水の相分離と鉱化作用
(1九大学理・2岡山大理) 鈴木遼平1・石橋純一郎1・中島美和子1・千葉仁2・GenaKaul2
- 1A03 海底熱水噴出孔下の有機物活性度からみた地下生物圏
(1北大院理/産総研地質・2横国大院工・3産総研地質・4九大院社・5東大院理・6北大院理) 高野淑識・小林憲正・丸茂克美・山中寿朗・浦辺徹郎・鈴木徳行
- 1A04 アミノ酸とホスファターゼ活性で探る海底熱水系地下生物圏
(1横浜国立大学・2北海道大学・3産業技術総合研究所・4東京大学) 小林憲正1・伊藤有希1・枝澤野衣1・師井茂倫1・栗原広成1・金子竹男1・高野淑識2・丸茂克美3・浦辺徹郎4

休憩10分

(11:00~12:20)座長:下島公紀

- 1A05 深海熱水地帯における化学及び生物活動に関する現場複合計測の試み
(1東京大学生産技術研究所・2広島大学・3海洋研究開発機構・4京都大学化学研究所・5電力中央研究所・6セレス) 福場辰洋1・岡本拓士1・長沼毅2・金子亮2・林徹2・吉田尊雄3・許正憲3・岡村慶4・下島公紀5・前田義明6・小池祐一6・藤井輝夫1
- 1A06 シンカイヒバリガイ中の微量元素組成
(1海洋研究所・2海洋研究開発機構) 白井厚太郎1・小俣珠乃2・山本啓之2・高畑直人1・佐野有司1
- 1A07 Scaly Foot貝のウロコにみられる硫化鉄硬皮の鉄同位体分析
(1東京工業大学大学院理工学研究科・2独立行政法人海洋研究開発機構極限環境生物圏研究センター) 平田岳史1・アピンヤータンヘン1・菅彰信1・鈴木庸平2
- 1A08 石西礁湖サンゴ礁生態系に与える竹富島海底温泉のインパクト
(1琉球大院・2琉球大理・3九大院・4九大院・5海洋研究開発機構) 野口拓郎1・大森保2・佐野伸哉1・伊藤道裕2・浜崎浩3・石橋純一郎4・山本啓之5・高井研5

【B会場】

[課題講演2]

(9:30~10:45)座長:皆川昌幸

- 1B01 オホーツク海の生物生産を支配する環境因子 - 河川・海水・中層水
(北海道大学低温科学研究所) 中塚武
- 1B02 西部北太平洋亜寒帯域および親潮海域における微量栄養塩(鉄)の供給過程 - オホーツク海からの供給の可能性について -
(1北大低温科学研究所・2北海道区水産研究所・3東北区水産研究所・4北大院地球環境科学研究所・5東大院 農学生命) 西岡 純1・小笠恒夫2・齊藤宏明3・鈴木光次4・武田重信5
- 1B03 アムール川からオホーツク海へ流入する物質の動態
(1北大院地球環境科学研究所・2北大低温研究所・3北大院水産学研究院・4北大北方生物圏フィールド科学センター・5東京農工大学共生科学技術研究部) 長尾誠也1・西岡純2・中塚武2・久万健志3・柴田英昭4・楊宗興5
- 1B04 沿岸域における無機態窒素成分の沈着挙動
(1神奈川大学工学部・2東大海洋研・3北海道東海大学工学部) 松本潔1,2・南秀樹3・植松光夫2
- 1B05 希土類元素濃度からみた日本海の深層循環とその起源
(富山大学理学部) 八田真理子・張勁
- 1B06 日本海盆深層で観測された沈降粒子中の²¹⁰Pbフラックス - その東西比較について -
(中央水産研究所) 皆川昌幸・森田貴己・藤本賢
- 1B07 東アジアから東シナ海・沖縄に輸送される大気汚染物質・エアロゾルの観測
(1国立環境研究所・2中国環境科学研究所) 畠山史郎1・高見昭憲1・三好猛雄1・王偉2
- 1B08 縁辺海を含む日本周辺海域における有機スズ濃度の変動
(1(財)環境科学技術研究所・2(独)水産総合研究センター) 高久雄一1・皆川昌幸2・大塚良仁1・森田貴己2・藤本賢2・久松俊一
- 1B09 下北半島沖堆積物への最終氷期 - Holocene期における多環芳香族炭化水素降下フラックスの変遷
(1東京薬科大学生命科学部・2海洋研究開発機構) 熊田英峰1・内田昌男2

総合討論(座長 植松光夫)

第1日 (9月26日) 口頭発表 午前

【C会場】

[課題講演4]

(9:30 ~ 10:30) 座長: 西尾嘉朗

- 1C01 四国・黒瀬川構造帯に産出する蛇紋岩の希ガス同位体組成
(1東大院附属地殻化学実験施設・2海洋研究開発機構地球内部変動研究センター) 清水綾1・角野浩史1・長尾敬介1・野津憲治1・木戸ゆかり2・藤岡換太郎2

- 1C02 四国・三波川帯に産するウェッジマントルカンラン岩の希ガス同位体組成
(1東大院・2名大院) 角野浩史1・水上知行1,2

- 1C03 Chalcophile elements in subduction zones: Re-Os isotopic constraints from the Southern Kermadec Arc
(1IFREE, JAMSTEC, Yokosuka, Japan・2Department of Geology, University College Cork, Ireland・3National Institute of Water and Atmospheric Research, Wellington, New Zealand) Handler M. R.1・Wysoczanski R. J.1・Gamble J. A.2・Wright I. C.3・Suzuki K.1

休憩15分

(10:45 ~ 11:45) 座長: 角野浩史

- 1C04 超背弧地域に産する比較的大規模な玄武岩類の成因: パタゴニア北部, ソムンクラ台地を例に
(1東大地震研究所・2リオデジャネイロ州立大学・3パタゴニア国立大学・4神奈川県立博物館生命の星・地球館・5東大地殻化学実験施設・6東大院) 折橋裕二1・元木昭寿2・ハラミゲール3・平田大二4・角野浩史5・岩森光6・三部賢治1・長尾敬介5

- 1C05 Spectroscopic FTIR imaging of water and carbon in geologic samples: an example from the Izu-Bonin arc and implications for models of silicic crustal growth
(1Institute for Research on Earth Evolution (IFREE), Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC)) Wysoczanski R. J. 1・Tani K.1

- 1C06 ハフニウム同位体からみた沈み込みと物質循環のプロセス
(1海洋研究開発機構地球内部変動研究センター・2東京大学地震研究所) 羽生毅1・巽好幸1・中井俊一2

11:45 ~ 12:05

総合討論 (座長: 西尾嘉朗)

【D会場】

[地球外物質]

(9:30 ~ 10:30) 座長: 日下部 実

- 1D01 Allende隕石中の炭素室化合物とオリピンの関係のラマンスペクトルによる検討
(九州大学) 村江達士・堀江賢一

- 1D02 火星のenriched reservoirに関する地球化学的モデリング
(1産総研・2茨城大) 下田玄1・池田幸雄2

- 1D03 炭素質コンドライト隕石のバリウム同位体組成
(1広島大・2国立科学博物館) 日高洋1・米田成一2

- 1D04 バリウム同位体の精密分析と惑星物質への応用
(1岡山大理・2神戸大理・3神戸大院) 岡野修1・中村昇2,3

休憩15分

(10:45 ~ 12:00) 座長: 村江達士

- 1D05 Tafassasset隕石の希ガス組成・酸素同位体組成
(1東大地震研究所・2岡山大地球物質科学研究センター) 三浦弥生1・日下部実2

- 1D06 SHRIMPによるVLT mare basalt隕石の局所U-Pb年代分析
(1広島大院・2広島大MIRAGEプロジェクト研究センター) 寺田健太郎・佐々木悠・佐野有司

- 1D07 親鉄元素存在度からみたメソシドライトの形成史
(1総合研究大学院大学・2国立極地研究所・3首都大学東京大学院) 玉置美奈子1・山口亮1,2・三澤啓司1,2・海老原充3

- 1D08 Allende隕石の年代学的研究
(1神戸大理・2アルバータ大学 地球大気科学科) 山下勝行1・中村昇1・Larry Heaman2

- 1D09 Cook 011隕石(L3-5)のI-Xe年代測定
(東大院附属地殻化学実験施設) 海老澤紀子・長尾敬介

第1日 (9月26日) 口頭発表 午後

[A会場]

[課題講演1]

(14:00 ~ 15:40) 座長: 石橋純一郎

1A09 熱水ブルームの挙動を支配する海水流動の観測
(1株式会社 セレス・2電力中央研究所・3海洋研究開発機構・4東京大学) 前田義明¹・古島靖夫³・小池祐一¹・唐沢邦彦¹・許正憲³・山本啓之³・藤井輝夫⁴・下島公紀²

1A10 ROVを用いた深海熱水ブルームの空間マッピング観測
(1海洋研究開発機構・2セレス・3東大・4電中研) 許正憲¹・小池祐一²・前田義明²・山本啓之¹・藤井輝夫³・下島公紀⁴

1A11 熱水ブルーム中の微量重金属元素の挙動
(1電力中央研究所) 下島公紀¹

1A12 鳩間海丘熱水ブルーム中の亜酸化窒素濃集とその起源
(1北大院理・地惑・2琉球大院・3電中研) 角皆潤¹・前川健二¹・今野祐多¹・中川書子¹・野口拓郎²・平良直人²・大森保²・下島公紀³

1A13 熱水ブルーム中微生物群集構造と物質循環への影響
(1東大院 地惑・2産総研 生物機能・3筑波大 農生・4九大院 地惑) 砂村倫成¹・東陽介²・内海真生³・石橋純一郎⁴・丸山明彦²

休憩15分

[生物]

(15:55 ~ 16:55) 座長: 角皆 潤

1A14 桿菌SG-1の休眠孢子によるマンガン2価イオンなどの酸化反応速度
(1北大院・2カルフォルニア大学スクリプス海洋研究所) 豊田和弘¹・テボブラッドリー²

1A15 地球化学的生物環境調節モデルの提案
(東京農工大院) 赤木右

1A16 資源獲得を巡る種間競争から生じる環境調節フィードバックモデル
(東京農工大) 瀬戸蘭美・赤木右

1A17 Role of fine root in the plant-induced weathering of andesite and basalt for three crop species.
(1東京農工大) AkterMeheruna¹・赤木右¹

[B会場]

[海洋]

(14:00 ~ 15:45) 座長: 原田尚美

1B10 北太平洋亜寒帯域における生物起源粒子フラックスの長期変動
(1北大院地・環・研究院・2環境総合テクノス) 渡辺豊¹・前田巨宏¹・嶋本晶文²・乗木新一郎¹

1B11 東シナ海および南西諸島海域にみられる浅海性堆積物由来の希土類元素の水平供給
(1東京大学海洋研究所) 本郷やよい¹・小畑元¹・蒲生俊敬¹

1B12 中性子放射化分析法を用いた海水中のScの定量および太平洋における分布
(1東京都立大・2東工大・3東大海洋研・4首都大東京) 能村美穂¹・佐々木一謹²・天川裕史³・大浦泰嗣⁴・海老原充⁴

1B13 北太平洋における溶存Zr, Hf, Nb, Ta, Wの定量
(1京都大学大学院理学研究科化学専攻・2京都大学化学研究所) ルトゥフィフィルダウス¹・則末和宏²・宗林由樹²

1B14 SPME法による海洋生物起源物質DMSの長期保存法の確立
(1北大・院・地球環境・2立正大・地球環境) 坂本愛¹・仁木拓氏²・渡辺豊¹

1B15 日本海佐渡沖ボックマーク海域における海洋探査及び地球化学的研究:「淡青丸」KT05-11次研究航海速報
(1富山大理・2東大海洋研・3KT05-11) 張勁¹・八田真理子¹・佐藤瑠美¹・竹内章¹・蒲生俊敬²・KT-05-11乗船研究者一同³

1B16 海洋中沈降陸起源粒子の粒径分布とLa/Yb, Th/Sc比:陸起源物質の鉛直、水平輸送過程解明のための新しい試み
(1北大院地・環・研究科・2北大院地・環・研究院・3東大海洋) 前田巨宏¹・乗木新一郎²・成田尚史³

休憩15分

(16:00 ~ 18:00) 座長: 張 勁

1B17 同位体希釈ICPMSによる海水中の希土類元素の定量 - 太平洋の希土類元素分布 -
(1東工大・2東京都立大・3東大海洋研・4首都大学東京) 佐々木一謹¹・能村美穂²・白井直樹²・天川裕史³・海老原充⁴

1B18 個別粒子分析法による海水中懸濁粒子の起源の同定
(東大海洋研) 岩本洋子・成田祥・植松光夫

1B19 淀川河口域における河川水 海水中の主成分と希土類元素について
(1神戸大院・2神戸大) 横田雅之¹・寺門靖高²

1B20 佐渡南西沖ボックマーク海域における海底からのメタン湧出と海水中におけるメタン酸化の評価
(1北大院・理・地惑・2東大・海洋研・3富山大・理) 三枝俊介¹・角皆潤¹・中川書子¹・蒲生俊敬²・張勁³・竹内章³・KT05-11乗船研究者一同

1B21 太平洋における希土類元素同位体比の3次元分布
(東大海洋研) 田副博文・小畑元・天川裕史・蒲生俊敬

1B22 海洋中におけるメタン・亜酸化窒素の濃度および同位体比分布とその成因
(1北大院・2東大海洋研・3国環研) 亀山宗彦¹・中川書子¹・笹川基樹¹・角皆潤¹・蒲生俊敬²・野尻幸宏³

1B23 自航式深海底サンプリングシステムにより採取したコア試料から見積もった前弧域海底からのメタンフラックス
(1北大院・2東大海洋研・3海洋研究開発機構・4東大海洋研) 前川健二¹・土岐知弘²・亀山宗彦¹・角皆潤¹・中川書子¹・徐垣³・芦寿一郎⁴

1B24 完新世におけるオホーツク海南西部のアルケノン水温変動
(1独立行政法人海洋研究開発機構・2北海道大学・3高知大学海洋コア総合研究センター) 原田尚美¹・坂本竜彦¹・阿波根直一²・内田昌男¹・池原実³

第1日 (9月26日) 口頭発表 午後

- [C会場]**
[課題講演4]
 (14:00 ~ 15:30) 座長: 山本順司
- 1C07 地球内部物質と水素結合の化学
 (東京大) 鍵裕之
- 1C08 (招待講演) 超高压地球科学の最近の成果
 (1愛媛大地球深部ダイナミクス研究センター) 井上徹1
- 1C09 (招待講演) A recipe to estimate water content and geotherm in the upper mantle using electrical conductivity and seismic P-wave velocity
 (1IFREE, JAMSTEC・2ERI, Univ. Tokyo) Ichiki Masahiro1・Obayashi Masayuki1・Baba Kiyoshi2・Utada Hisashi2

- [D会場]**
[地球外物質]
 (14:00 ~ 15:30) 座長: 長尾敬介
- 1D10 炭素質コンドライト中の白金族元素
 (1首都大学東京・2東京都立大学) 小岩嘉隆1・白井直樹2・海老原充1
- 1D11 月隕石の化学組成からみた月裏側地殻の形成過程
 (1東京都立大学・2首都大学東京・3国立極地研・4千葉工業大学付属研究所) 唐牛謙1・海老原充2,3・山口亮3・武田弘4
- 1D12 月裏側高地の岩石の多様性と起源
 (1国立極地研・2首都大学東京・3東京都立大学・4千葉工大・付属研究所) 山口亮1・唐牛謙2・海老原充3・武田弘4
- 1D13 マーチソン隕石の物理的分離による疎水物質の希ガス同位体組成
 (1阪大院) 松尾行浩1・松田准一1・西村智佳子1
- 1D14 Constraints on Martian atmospheric Ne by unique shergottite Dhofar 378
 (1 Grad. Sch. of Sci., Univ. of Tokyo,・2 Inst. for Study of the Earth's Interior, Okayama Univ.) 朴芝鮮・長尾敬介・日下部実
- 1D15 水環境教育における惑星物質進化とオルゲイユ隕石の役割
 (1千葉工科大学附属総合研究所・2千葉県立中央博物館環境教育研究科・3千葉工大) 武田弘1・小川かほる2・瀧和夫3

休憩15分

- (15:45 ~ 17:15) 座長: 鍵 裕之
- 1C10 (招待講演) 地球化学組成データの主成分・独立成分分析
 (東大院) 岩森光
- 1C11 高压下における珪酸塩メルトへのAr溶解度
 (1大阪大院・2東大物性研究所) 宮川千絵1・松田准一1・丹羽健2・八木健彦2・宮島延吉2
- 1C12 REE(III)化合物・金属系列の融解反応が示す高温四組効果と鉱物 / メルト間のREE分配
 (名大学院) 川邊岩夫
- 1C13 放射光X線を用いたマントル由来岩石からの白金族元素含有相の探索
 (1海洋研究開発機構・2高輝度光科学研究センター) 小木曾哲1・鈴木勝彦1・鈴木敏弘1・上杉健太郎2・竹内晃久2・鈴木芳生2

休憩15分

- (15:45 ~ 17:45) 座長: 松田准一
- 1D16 宇宙塵1粒の非破壊多元素分析法開発
 (1東工大院・2立正大学地球環境科学部・3京大院・4青山学院大理工学部ラジオアイソトープ実験室) 福土裕輔1,2・福岡孝昭2・田澤雄二3・斎藤裕子4
- 1D17 メソシズライトの熱履歴: 微量元素からの制約
 (1国立極地研・2総合研究大学院大学) 海田博司1,2・玉置美奈子2・三澤啓司1,2・山口亮1,2
- 1D18 模擬星間物質から粒子線照射により生成した複雑有機物のキャラクタリゼーション
 (1横浜国立大学・2北海道大学) 鈴木宣成1・遠西寿子1・谷内俊範1・金子竹男1・小林憲正1・高野淑識2
- 1D19 シャンナイトのRb-Sr, Sm-Nd同位体年代学
 (1極地研・南極隕石セ・2 JE-23, ESCG/Jacobs Sverdrup, Houston, TX, U.S.A.・3 JE-23, ESCG/Muniz Engineering, Houston, TX, U.S.A.・4 KR, NASA Johnson Space Center, Houston, TX, U.S.A.・5U.B.O.-I.U.E.M., place Nicolas Copernic, F-29280 Plouzané Cedex, France) 三澤啓司・ShihChi-Yu・ReeseYoung・NyquistLarry・BarratJean-Alix
- 1D20 火星隕石中希ガスの起源: 地球風化岩石の希ガス組成からの考察
 (1東大院・2九大院) 朴芝鮮1・長尾敬介1・岡崎隆司2
- 1D21 Ningqiang炭素質コンドライト中の鉱物、希ガス組成に与える実験的水質変質の影響
 (1東大院地殻化学実験施設・2九大院地惑・3茨城大理) 山本征生1・中村智樹2・野口高明3・岡崎隆司2
- 1D22 惑星形成領域における非磁性シリケート粒子の磁場配向条件
 (大阪大) 高島遼一・阿部敬朗・植田千秋
- 1D23 白金族元素存在度に基づくHED隕石マグマプロセス解明への試み
 (1海洋研究開発機構, IFREE・2都立大理) 篠塚一典・海老原充

第1日(9月26日) ポスターセッション(1) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】
(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[海洋]

- 1P01 現場型超大容量海水ろ過装置を用いた海水中の人工放射性核種の分析法の開発
(放射線医学総合研究所放射線安全研究センター 那珂湊支所) 桜木智史・鄭 建・青野辰雄・山田正俊・日下部正志
- 1P02 現場型超大容量海水濾過装置を用いた青森県太平洋沖における放射性核種と粒子の濃度分布について
(放射線医学総合研究所放射線安全研究センター) 青野辰雄・日下部正志・桜木智史・大久保綾子・中西貴宏・鄭建・山田正俊
- 1P03 大気・海洋間における過酸化物の挙動について
(琉球大院) 伊古田博嗣・岡田孝一郎・黒木由貴子・新垣雄光
- 1P04 東部熱帯および亜熱帯太平洋における海水ならびに堆積物中のセレンの挙動
(1近畿大理工学部・2近畿大学院・3北海道東海大工・4東海大学海洋学部) 中口讓1・三橋康伸2・藤田昭紀2・佐久間裕一2・住吉綾子1・南秀樹3・加藤義久4
- 1P05 南極海,南太平洋における⁷Be,¹⁰Be濃度の測定
(日本大学文理学部総合基礎科学研究科) 田熊栄一・斉藤千春・山形武靖・斉藤敬・永井尚生
- 1P06 サンゴ骨格のアスパラギン酸-サンゴの生物活動のバイオプロキシ
(1産総研・2東京大海洋研) グブタラン・鈴木淳・川幡穂高
- 1P07 北太平洋亜寒帯域鉄散布実験SEEDS2004における海水中微量金属の動態
(1京大化学研究所・2北大低温科学研究所) 宗林由樹1・中塚清次1・西岡純2
- 1P08 全有機体炭素計を用いた連続フロー型質量分析システムによる海水・陸水溶存有機体炭素の全炭素同位体比定量法の開発
(北大・院・理) 井尻暁・角皆潤・中川書子
- 1P09 間隙水から見積もられた外洋域のSi fluxについて
(産総研) 柴本陽子・原田晃
- 1P10 連続フロー型質量分析計を用いた海洋溶存塩化メチルの炭素安定同位体比定量法の開発
(北大院) 小松大祐・山口潤子・古用啓介・中川書子・亀山宗彦・笹川基樹・角皆潤
- 1P11 単離培養海洋性藻類から放出される非メタン炭化水素の相対組成および炭素同位体組成の定量
(北大・院・理) 井尻暁・小松大祐・山口潤子・河村裕・山口愛果・田村舞子・堀口建雄・中川書子・角皆潤

[地球外物質]

- 1P12 衝撃によるマーチソン隕石中の水素・炭素同位体比の進化
(1名古屋大院・2北大低温科学研究所・3名古屋大院) 三村耕一1・岡本道意1・中塚武2・杉谷健一郎3・阿部理1
- 1P13 紫外線レーザーアブレーション連続フロー酸素同位体比質量分析法の開発と隕石への適用
(岡山大地球物質科学研究セ) 丸山誠史・日下部実
- 1P14 Allende隕石CAI中のペロブスカイトの希土類元素パターンの微細構造について
(1広島大院・2国立科学博物館) 宮崎隆史1・堀江憲路1・日高洋1・米田成一2
- 1P15 SHRIMPによる月隕石Yamato981031の局所U-Pb年代分析
(1広島大院・2東大海洋研) 佐々木悠1・寺田健太郎1・佐野有司2
- 1P16 恒星磁場観測の基礎としての -SiCおよびグラファイトの磁場整列特性
(大阪大学) 阿部敬朗・藤本隆之・高島遼一・植田千秋
- 1P17 鉄隕石のHf-W年代測定法の開発
(東工大院) 築田千明
- 1P18 深海底堆積物中から選別した球粒試料のSEMによる観察
(1京都大原子炉実験所・2日本大文理・3東京都立大) 関本俊1・小林貴之2・高宮幸一1・海老原充3・柴田誠一1
- 1P19 ユレーライト隕石のCr同位体の研究
(1神戸大理・2ウィスコンシン大学) 上田哲彦1・山下勝行1・木多紀子2
- 1P20 炭素質隕石中高分子状有機物の分子内炭素同位体組成
(岡山大理) 大場 康弘・奈良岡浩

第1日(9月26日) ポスターセッション(2) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】
(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[課題講演1]

- 1P21 南部マリアナ背弧拡大軸における海底熱水中のメタン
(1東大海洋研海洋化学部門・2北大院・3九州大院・4大阪市立大理) 土岐知弘¹・角皆潤²・石橋純一郎³・益田晴恵⁴・蒲生俊敬¹
- 1P22 熱水系の溶存態有機物について
(1九州大学 大学院理学研究院・2九州大学 大学院比較社会文化研究院) 北島富美雄¹・山中寿朗²
- 1P23 埋積海嶺型沖縄トラフ熱水系における希土類元素の地球化学的挙動について
(1東大海洋研・2北大院・理・3九州大院・理・4海洋研究開発機構) 本郷 やよい¹・小畑元¹・蒲生俊敬¹・角皆潤²・中島美和子³・石橋純一郎³・布浦拓郎⁴
- 1P24 沖縄トラフ伊平屋凹地北部海丘における熱水活動の変遷
(1岡山大学大学院自然科学研究科・2岡山大学理学部地球科学科) 一戸充雄¹・千葉仁²・加瀬克雄²
- 1P25 ラウ海盆ファルファ・リッジの熱水化学組成
(1九州大院・2米国大気海洋局太平洋海洋環境研究所) 濱崎浩¹・石橋純一郎¹・ラプトンジョン²
- 1P26 鹿児島湾若尊火口における熱水湧出
(1九大院・比文・2九大・理) 山中寿朗¹・石橋純一郎²・山下徹²・土居真輔²・坂本丈明²・中島美和子²・瀨口真理子²
- 1P27 現場型化学センサによる熱水ブルームの化学的挙動の観測
(1株式会社セレス・2海洋開発研究機構・3東大・4電中研) 小池祐一¹・前田義明¹・許正憲²・藤井輝夫³・下島公紀⁴
- ### [生物]
- 1P28 西オーストラリアピルバラ地域から産出した34億年前の微化石様構造について
(名古屋大院) 杉谷健一郎・三村耕一・南 雅代
- 1P29 真菌由来マンガン酸化酵素と形成されたマンガン酸化物の諸性質
(1静岡県立大学環境科学研究所・2産総研・3国環研) 谷 幸則¹・宮田直幸¹・圓尾華奈子¹・相馬光之¹・岩堀恵祐¹・津野 宏²・瀬山春彦³
- 1P30 現生浮遊性有孔虫データベースの紹介
(1海洋研究開発機構・2株式会社 マリン・ワーク・ジャパン) 園田朗¹・大城美香²・宮城博²・木元克典¹・澤野健三郎²・岡別府陽子²・石川潤²・仲村亮²・小松徹史¹・設楽文朗¹

第2日 (9月27日) 口頭発表 午前

[A会場]

[大気・降水]

(9:00 ~ 10:30) 座長: 佐竹 洋

- 2A01 わが国における微量元素の湿性および乾性沈着量
(1静岡県立大学・2国立水俣病総合研究セ・3名古屋大・4電中研) 坂田昌弘¹・丸本幸治²・成川正広³・朝倉一雄⁴
- 2A02 東京湾における大気海洋間の水銀交換
(1名大太陽地球環境研究所・2静岡県立大学環境科学研究所・3国立水俣病総合研究センター・4電中研) 成川正広¹・坂田昌弘²・丸本幸治³・朝倉一雄⁴
- 2A03 大気中のCO₂濃度の測定
(武蔵高等学校中学校) 高江洲瑩

- 2A04 ドームふじ南極氷床コア中金属成分が示す過去32万年のエアロゾル降下量変動
(1山形大学大学院理工学研究科・2国立極地研究所) 鈴木利孝¹・伊藤剛史¹・藤井理行²

- 2A05 黄砂現象時における大気エアロゾル粒子の湿性沈着過程
(1北海道大学大学院地球環境科学研究院) 大木淳之¹・乗木新一郎¹

- 2A06 亜熱帯島嶼域の森林生態系に流入する大気降下物に関する研究
(琉球大院) 崎濱秀明・渡久山章

休憩15分

(10:45 ~ 12:15) 座長: 坂田昌弘

- 2A07 富山における降水中の窒素同位体とその挙動
(1富山大院・2富山大理) 呉佳紅・佐竹洋
- 2A08 北部北太平洋における化学成分から見た海霧とエアロゾルの相互関係
(1東京大学 海洋研究所) 吉田健太郎・成田祥・Frank Griessbaum・植松光夫
- 2A09 沖縄島南部・北部における林内・林外降下物の化学成分の比較
(琉球大院) 伊敷牧・渡久山章
- 2A10 XANES法によるエアロゾル中の硫酸イオン種の粒径別スペシエーション
(1広島大院・2産業技術総合研究所) 高橋嘉夫¹・金井豊²・上岡晃²・太田充恒²・鈴木康仁¹・清水洋¹
- 2A11 西部北太平洋における大気エアロゾル中微量元素の濃度変動
(海洋科学国際共同研究センター) 近藤雅輝・成田祥・植松光夫
- 2A12 主要元素から見た札幌におけるエアロゾルの組成と量の季節変動要因
(1北海道大学大学院地球環境科学研究科) 桑山豊・入野智久・南秀樹・小埜恒夫・碓井敏宏・南川雅男

[B会場]

[堆積物]

(9:00 ~ 10:30) 座長: 清水 洋

- 2B01 ホウ酸塩鉱物合成実験および分子軌道計算によるホウ素同位体交換反応の平衡定数の解析
(上智大学理工学部) 山比羅守・木川田喜一・大井隆夫
- 2B02 海底堆積物の系統分析における中性子放射化分析法の応用
(上智大理工学部) 早津岳宏・木川田喜一・大井隆夫
- 2B03 過去2万7千年間における北西太平洋三陸沖の生物生産変動と海洋循環
(1産総研・2東大海洋研・3北大院・4海洋研究開発機構・5国環研) 蓑島佳代¹・川幡穂高^{1,2}・入野智久³・池原研¹・内田昌男⁴・柴田康行⁵

- 2B04 モンゴル・フスブルグ湖堆積物コアHDP-04コア中の光合成色素
(1静岡県立大学環境科学研究所・2大妻女子大学社会情報学部・3名大院) 谷幸則¹・相馬光之¹・相馬悠子¹・栗原龍¹・橋本伸哉¹・井上源喜²・河合崇欣³

- 2B05 カリブ海バハマ沖深海底コアの第四紀の炭素および窒素同位体比の変動
(1九大・2秋田大) 北逸郎¹・森茂生²・長谷川英尚²・佐藤時幸²

- 2B06 中国南部に広く分布する赤色土壌の地球化学的特性
(1理化学研究所・2浙江師範大学・3海洋研究開発機構) 矢吹貞代¹・金山晋司¹・YeWei²・本多将俊³

休憩15分

(10:45 ~ 11:45) 座長: 北 逸郎

- 2B07 酸性土壌中の微量・希土類元素の移行挙動とその支配要因
(慶応義塾大学院) 大谷晴啓・鹿園直建・久保田蘭
- 2B08 海水から堆積物へのReとOsの除去メカニズムの解明
(1広島大院・2理化学研究所) 山下義郎¹・高橋嘉夫¹・羽場宏光²・榎本秀一²・清水洋¹
- 2B09 高圧環境下でのホウ素同位体分別
(1東京大学大学院総合文化・2上智大学理工学部化学科・3東京工業大学原子炉工学研究所) 武蔵正明¹・松尾基之¹・大井隆夫²・野村雅夫³
- 2B10 水温指標の高精度化に向けた現生浮遊性有孔虫殻のMg/Caと安定同位体比
(1独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)・2カリフォルニア大学パークレー校) 木元克典¹・氏家由利香²

第2日 (9月27日) 口頭発表 午前

[C会場]

[環境]

(9:00 ~ 10:15) 座長: 坂元隼雄

2C01 アルミナへのカドミウム吸着に及ぼす炭酸水素イオンの影響
(1東工大・2九大) 宮崎あかね¹・須藤寛¹・横山拓史²

2C02 日本における降下物、土壌、河川水、海水、海底土中のSr-90、Cs-137の経年変化及び挙動
(1日本分析センター) 池内嘉宏

2C03 表層土壌による水素同位体ガス酸化速度の温度依存性の測定
(1名古屋大学院工学研究科) 太田雅和¹・山澤弘実¹・森泉純¹・迫田あすか¹・飯田孝夫¹

2C04 バクテリア表面への有機スズ化合物の吸着
(1広島大学大学院理学研究科) 北澤健資¹・高橋嘉夫¹

2C05 逐次溶解法を用いた河川堆積物中の元素存在状態の研究
(1産業技術総合研究所 地質調査総合センター) 太田充恒¹・今井登¹

休憩15分

(10:30 ~ 11:45) 座長: 宮崎あかね

2C06 草津白根山西麓陸水のヒ素濃度
(1上智大学大学院理工学研究科化学専攻) 佐野淳子¹・川井智¹・木川田喜一¹・大井隆夫¹

2C07 腐植物質に対するREEの錯生成定数に基づく水圏でのREEパターンの解釈
(1広島大学大学院理学研究科) 山本祐平¹・高橋嘉夫¹・清水洋¹

2C08 XANES法を用いたアンチモンの土壌中における酸化還元状態の特定
(1広島大院) 光延聖¹・原田哲平¹・星野健一¹・高橋嘉夫¹

2C09 Behavior of Aluminum and DOC in waters of the Gesashi mangrove estuary, Okinawa, Japan
(1琉球大) Kombo Mohamed¹・Bakari Said¹・Okada Koichiro¹・Fujimura Hiroyuki¹・ShinjoRyuichi¹・Tokuyama Akira¹

2C10 硝酸性窒素の挙動とその除去に関する研究
(1鹿児島大理) 川越大樹・坂元隼雄・富安卓滋・穴澤活郎

[D会場]

[課題講演4]

(9:30 ~ 10:50) 座長: 羽生 毅

2D01 Li, Sr, Nd, He, and Ar isotope systematics of the Indian Ocean MORBs: constraints on the DUPAL anomaly
(1海洋研究開発機構(JAMSTEC) 地球内部変動研究センター(IFREE)・2東京大学 地震研究所・3東京大学 海洋研究所) 西尾嘉朗¹・中井俊一²・石井輝秋³・佐野有司³

2D02 希ガスおよび固体元素同位体比から推定される地球内部の地球化学的端成分の対比
(東京大学地震研究所) 兼岡一郎

2D03 Re-Os isotope study of the Ontong Java Plateau lavas: Results from Central Malaita, Solomon Islands
(1IFREE, JAMSTEC, Japan・2SOEST, University of Hawaii, USA) TejadaM. L. G.¹・SuzukiK.¹・TatsumiY.¹・MahoneyJ.²

2D04 ハワイマントルプリームの同位体的端成分の成因に関する地球化学研究
(海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター) 任鐘元

休憩15分

(11:05 ~ 12:05) 座長: 松本拓也

2D05 IAB鉄隕石のケイ酸塩包有物からわかる固体惑星の起源と進化
(1国立極地研究所・2千葉工業大学) 荒井朋子・武田弘・小島秀康

2D06 ミシシッピ川砕屑性ジルコンのウラン - 鉛及びルテニウム-ハフニウム同位体組成から読み取る大陸地殻のサイクル及び成長率
(東工業大院) 飯塚毅・李野修士・小宮剛・平田岳史・丸山茂徳

2D07 オーストラリア・ビルバラのヘマタイト化したグリーンストーン: 27.6億年前以前に地球表層環境が酸化的であった証拠
(1IFREE, JAMSTEC・2東大・院・工学系・3岡山大・地球物質科学研究センター・4鹿児島大・理・物理・5ペンシルバニア州立大) 鈴木勝彦¹・加藤泰浩²・中村謙太郎¹・日下部実³・根建心具⁴・BevacquaDavid C.⁵・大本洋⁵

第2日(9月27日) ポスターセッション(1) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】
(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[大気・降水]

- 2P01 沖縄で採取したエアロゾルの水溶化学成分および光化学生成するOHラジカル
(1琉球大院・2琉球大機器分析セ) 黒木由貴子¹・仲真良秀¹・棚原朗²・新垣雄光¹
- 2P02 静電分級技術とレーザーイオン化TOFMSによるナノ粒子中化学成分の測定方法の開発
(1電中研・2三菱重工業) 田中伸幸¹・津崎昌東¹・出口祥啓²
- 2P03 平衡装置を用いたマイクロリットルレベルの単一水試料からの水素・酸素同位体比測定
(1情報・システム研究機構国立極地研・2科学技術振興機構 SORST project・3東工大) 植村立^{1,2}・松井洋平²・本山秀明¹・吉田尚弘^{2,3}
- 2P04 地下水連続観測システムが帯水層温度と溶存ガスに及ぼす影響
(1東京大学理学系研究科付属地殻化学実験施設) 森本温子¹・角森史昭¹・野津憲治¹
- 2P05 沖縄本島におけるエアロゾル中の炭素成分の測定
(1琉球大院・2琉球大理・3琉球大機器分析セ) 仲真良秀¹・當間涼子²・大森保²・新垣雄光²・棚原朗³
- 2P06 2002から2004の東京と八丈島における⁷Be,¹⁰Beフラックス
(1日本大院・2日本大文理・3東大院) 山形武靖¹・齊藤敬²・永井尚生²・松崎浩之³
- 2P07 自動車排ガス中一酸化二窒素のアイソトポマー比
(1東工大院・総理工・2科学技術振興機構・3東工大・フロンティア創造セ) 豊田栄^{1,2}・山本誠一郎¹・奈良英樹¹・吉田尚弘^{1,2,3}
- 2P08 落石岬における自動観測システムにより得られた大気中窒素・酸素比の時系列解析
(1国立環境研究所・2科学技術振興機構SORSTプロジェクト・3地球・人間環境フォーラム) 山岸洋明^{1,2}・遠嶋康徳¹・向井人史¹・野尻幸宏¹・Zeng Jiye³・島野富士雄³
- 2P09 北海道豊似湖の柱状堆積物試料における多環芳香族炭化水素およびバイオマス燃焼由来分子マーカの鉛直分布
(1東京薬科大・2ITM, Stockholm Univ., Sweden・3東京農工大農) 熊田英峰¹・Gustafsson Orjan²・高田秀重³・都筑幹夫¹・内田達也¹
- 2P10 西シベリア森林地帯上空大気中のメタンの発生源とその季節変動について
(1北大院・2国環研・3ロシア大気光学研究所) 中川書子¹・佐藤倫実¹・小松大祐¹・角皆潤¹・高橋善幸²・町田敏暢²・Arshinov Mikhail³・Belan Boris³
- 2P11 大気中非メタン炭化水素の炭素安定同位体比から推定されるphotochemical ageに関する定量的考察
(1東工大・2科学技術振興機構・3東工大フロンティア創造センター) 奈良英樹^{1,2}・吉田尚弘^{1,2,3}
- 2P12 青森県における降水の水素・酸素同位体比
(1(財)環境科学技術研究所・2東北ニュークリア(株)) 長谷川英尚¹・佐藤忠広²・赤田尚史¹・川端一史¹・築地由貴¹・古川郁²・西村幸一²・近藤邦男¹
- 2P13 大気中クリプトン濃度の見直し
(1国環研・2東大アイソトープ総合セ) 青木伸行^{1,2}・巻出義紘²
- 2P14 青森県内における粒径別エアロゾルに含まれる水溶性成分濃度の季節変動
(1環境科学技術研究所・2東北ニュークリア株式会社) 赤田尚史¹・川端一史¹・長谷川英尚¹・築地由貴¹・佐藤忠広²・西村幸一²・古川郁²・近藤邦男¹
- 2P15 大気エアロゾル中の植物ワックスの炭素安定同位体比を用いた光合成同位体分別の評価
(1岐阜大流域圏環境セ・2海洋研究開発機構地球環境観測研究セ・3東京薬科大・4産総研) 近藤美由紀¹・内田昌男²・熊田英峰³・村山昌平⁴・小泉博¹
- 2P16 連続フロー型質量分析計を用いた一酸化炭素の酸素同位体異常定量法開発
(北海道大院) 川口慎介・石川泰・小松大祐・中川書子・角皆潤

[堆積物]

- 2P17 鹿児島湾並びに島原湾海底堆積物における微量元素の分布と挙動
(1武蔵工大原子力研究所・2武蔵工大工学部) 本多照幸¹・佐藤裕介²
- 2P18 沖縄県沿岸の堆積物コアにおける有機スズ化合物の分布と経年変化
(1琉球大院・2琉球大理) 津覇恵子¹・野口拓郎¹・大森保²
- 2P19 鳥取県青谷海岸の鳴き砂とサイレントサンドの地球化学的要因及び元素の挙動
(慶応大学院) 五十嵐智秋・鹿園直建
- 2P20 河口域堆積物の初期続成における黄鉄鉱の生成
(富山大院) 清棲保弘・勝山一輝・荒清 茜
- 2P21 Sr, Nd同位体による南大洋堆積物中の碎屑粒子の供給源解析
(1名古屋大院・2名古屋大理) 浅原良浩¹・竹内ふみみ²
- 2P22 Kitty's Gap 堆積岩の窒素同位体比から探る始生代地球表層環境
(大阪大) 杉原昭代・橋爪光

第2日(9月27日) ポスターセッション(2) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】

(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[堆積物] つづき

2P23 中国各地に分布する風成堆積物のOs-Nd-Sr同位体系
(1海洋研究開発機構・2広島大学) 本多将俊1・鈴木勝彦1・清水洋2

2P24 琵琶湖の湖底堆積物ならびに流入河川堆積物の炭素同位体から探る堆積環境
(1名古屋大年代測定総合研究セ・2名古屋大理・3琵琶湖研究所) 南雅代1・種紀彦2・小田寛貴1・横田喜一郎3・中村俊夫1

[環境]

2P25 福岡県西部, 室見川および那珂川流域の地球化学図
(1福岡大学理学部地球圏科学科・2富士ソフトABC株式会社) 柚原雅樹1・伊藤裕之2・古川直道1・小路泰之1・石原与四郎1

2P26 堆積赤土砂の除去に関する研究
(沖縄国際大学経済学部地域環境政策学科) 新垣武

2P27 日本全国沿岸海域の地球化学図の作成と元素の分布特性
(産総研) 今井登・寺島滋・太田充恒・御子柴真澄・岡井貴司・立花好子・池原研・片山肇・野田篤

2P28 沖縄における飲料水中のトリハロメタンの発生
(1琉球大院・2琉球大理・3沖縄県衛生環境研究所) イモタエマ1・大森保2・宮城俊彦3

2P29 Evaluation of heavy metal pollution on the marine environments of Okinawa, Japan.
(1琉球大院・2琉球大理) ノアナウミ1・大森保2

2P30 荒川上流中津川流域の地球化学図
(立正大地球環境科学部) 新藤智子・福岡孝昭・福岡孝昭研究室メンバー

2P31 Chemical, mineralogical and quantification of nutrient distribution of the three geological forest soils in Okinawa Island
(琉球大) Bakari Said・Kombo Mohamed・新城竜一・渡嘉敷義浩・渡久山章

2P32 XANES法およびHPLC-ICP-MS法を用いた無機ヨウ素の固液両相での直接スペシエーション
(広島大院) 児玉紗由梨・福川昌宏・高橋嘉夫

2P33 横浜におけるPM2.5の発生源寄与と推定
(1秋田県立大学システム科学技術学部・2大王製紙・3横浜国立大学大学院環境情報学府) 川島洋人1・窪田慎2・笹山一樹1・木村寛1・益永茂樹3

2P34 玄武岩ガラスの溶解実験; 二酸化炭素地中貯留への応用
(慶應義塾大学) 原田広康

2P35 沖縄本島河川堆積物を用いた環境ホルモンの研究
(1東北大・2東大海洋研・3産総研・4琉球大) 北田幸男1・川幡穂高2・鈴木淳3・大森保4

2P36 硬骨海綿の骨格年輪を利用する海洋古環境の研究
(琉球大理) 大森保・廣澤絵里・池田末世・森矛都美

2P37 河畔木の年輪同位体比を用いた氷河融解量の経年変動の復元の試み
(1北海道大低温科学研・2名古屋大院・3愛媛大農・4中国科学院植物学研究所) 中塚武1・大西啓子1・坂井亜規子2・小林修3・張齊兵4

2P38 地下水の地球化学的解析およびモデル化に関する研究 - 幌延深地層研究計画を例として -
(1核燃料サイクル開発機構・2大成建設株式会社) 國丸貴紀1・濱克宏1・山本肇2

2P39 CO₂帯水層貯留における岩石からの微量物質溶出挙動
(1電中研・2地球環境産業技術研究機構) 伊藤由紀1・三戸彩絵子2・大隅多加志1・志田原巧1

[課題講演4]

2P40 Li isotopic analysis with MC-ICP-MS and its application to mantle xenoliths from Avacha volcano, the Kamchatka arc
(1Earthquake Research Institute, University of Tokyo・2Dept. of Earth Sciences, Kanazawa University) KIM Taehoon1・NAKAI Shun'ichi1・ARAI Shoji2

2P41 Sao Luiz 産天然ダイヤモンドの分光観察
(1東大院付属地殻化学実験施設・2ノボシビルスク州立地質学・地球物理学・鉱物学連合研究所) 小竹翔子1・鍵裕之1・Zedgenizov Dmitry2

2P42 地球惑星物質内の希ガス近傍局所構造解析
(1東工大・2大阪大・3熊本大・4岡山山大・5高輝度光科学研究セ) 奥部真樹1,4・松本拓也2・吉朝朗3・伊藤英司4・寺田靖子5

2P43 Is Iceland a wetspot, a dampspot or not wet at all?
(1Institute for Research on Earth Evolution (IFREE), Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC)・2Dept. of Earth Sciences, University of Camerino, Italy) Nichols A. R. L.1・Carroll M. R.2

第2日（9月27日）学会賞等受賞・特別講演

【講演会場：法215教室】

2005年度日本地球化学会学会賞等受賞講演・特別講演

（16:00～18:00）

- | | | | |
|------|------|-------|--|
| 2J04 | 奨励賞 | | 酸素同位体やCFCsなどをトレーサーとする寒冷海水の流動に関する研究
(Institute of Ocean Sciences, Canada) 川合美千代 |
| 2J03 | 奨励賞 | 16:00 | 鉄・マンガン水酸化物と海水間の希土類元素の分配に関する研究
(産業技術総合研究所地球科学情報研究部門地球化学研究グループ) 太田充恒 |
| 2J02 | 奨励賞 | 16:20 | リチウム同位体分析手法の確立と地球内部物質循環に関する同位体地球化学的研究
(海洋科学技術センター深海研究部) 西尾嘉朗 |
| 2J01 | 学会賞 | 16:40 | 有機エアロゾルの組成と変質に関する地球化学的研究
(北海道大学低温科学研究所) 河村公隆 |
| 2S01 | 特別講演 | 17:20 | Bio-geochemical processes, elemental cycling and eco-environmental change in karstic catchment
(Chinese Academy of Sciences, Guiyang, China)
Liu CongQiang |

第3日 (9月28日) 口頭発表 午前

【A会場】

[課題講演3]

(9:00~9:05)趣旨説明:吉村和久

(9:00~10:15)座長:相沢省一

- 3A01 (招待講演)縞状炭酸塩堆積物を用いた古環境情報復元
(1九州大学大学院理学府・2秋吉台科学博物館) 栗崎弘輔1・中村久2・吉村和久1

- 3A02 大分県稲積水中鍾乳洞と阿蘇巨大噴火
(1九大院理・2都立大理・3Mc Master大・カナダ) 吉村和久1・栗崎弘輔1・浦田建作2・Ford Derek3・Schwarcz Henry3

- 3A03 第四系浅海性炭酸塩堆積物における酸素同位体層序の可能性(琉球層群コア試料を例に)(仮題)
(1独立行政法人海洋研究開発機構) 坂井三郎

休憩5分

(10:20~11:50)座長:吉村和久

- 3A04 (招待講演)石灰岩と分配係数から推定した古代海水の希土類元素存在度
(1広島大院・2名大院) 田中万也1・川邊岩夫2

- 3A05 カルサイトのマグネサイト化における炭酸塩と熱水溶液間の希土類元素分配挙動
(名大院) 中野悠・川邊岩夫

- 3A06 炭酸塩岩の鉄同位体生物地球化学
(1海洋研究開発機構 地球内部変動研究センター・2NASA Astrobiology Institute) 山口耕生

- 3A07 沖縄本島三畳紀石灰岩の重金属元素含量
(1群馬大学工学部) 相沢省一・栗原利広

(11:50~12:10)ポスター発表の概要

【B会場】

[岩石・地殻]

(9:00~10:30)座長:日高 洋

- 3B01 沈み込むリソスフェリックマントルの地球化学的特徴を探る
(1京都大学地球熱学研究施設・2東京工業大学地球惑星科学専攻・3海洋研究開発機構・4東京大学地殻化学実験施設・5東京大学地震研究所) 山本順司1・平野直人2・羽生毅3・鍵裕之4・兼岡一郎5

- 3B02 CZ法によるダイオプサイドの合成
(東大RIセンター) 伊藤元雄・森岡正名

- 3B03 長石からの熱ルミネッセンス特性の熱処理条件依存性について
(1新潟大理・2新潟大院) 橋本哲夫1・三田村直樹2

- 3B04 沈み込む古いプレート上で活動する新しいタイプの火山活動-成因に関する地球化学的証拠-
(1東工大・2京大地球熱学研究施設・3東大地震研) 平野直人・山本順司・高橋栄一・兼岡一郎・平田岳史

- 3B05 アフリカ大地溝帯(エチオピア南部)産マントル・かんらん岩捕獲岩の記載岩石学的特徴
(琉球大院) 松村里紗・新城竜一

- 3B06 西フィリピン海盆北西部の海底基盤岩の岩石学・地球化学的特徴
(琉球大院) 白橋雅記・新城竜一

休憩15分

(10:45~11:50)座長:橋本哲夫

- 3B07 変質作用に伴うジルコン内での希土類元素の再分配挙動:ガボン共和国フランスビル堆積層の例
(1広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻・2宇宙・地球化学的進化に関する同位体(MIRAGE)プロジェクトセンター・3Ecole et Observatoire des Sciences de la Terre, UMR7517-CNRS-ULP, France) 堀江憲路1・日高洋1,2・Gauthier-LafayeFrancois3

- 3B08 エチオピア北西部Bure地域の新生代マグマ活動:ブルーム-リソスフェア相互作用
(1琉球大学 理工学研究科 物質地球科学専攻) メシェンシャダニエル1・新城竜一1

- 3B09 ウラン鉱物の二次形成に伴う希土類元素の再分配
(1広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻) 菊池麻希子1・堀江憲路1・日高洋1

- 3B10 伊豆島弧火山岩試料のBe-10と他の微量元素濃度との相関
(1東京大学地震研究所・2千葉大学大学院自然科学研究科・3東京大学大学院工学系研究科) 後反克典1・中井俊一1・新堀賢志1・津久井雅志2・藤井敏嗣1・中田節也1・松

- 3B11 カルボナドダイヤモンドの高空間分解能分光測定
(1東京大学・2ユニソク) 福良哲史・鍵裕之・中川達央

第3日 (9月28日) 口頭発表 午前

[C会場]

[温泉・熱水]

(9:00 ~ 10:45) 座長: 新垣 武

3C01 ニオス湖および マヌーン湖(カメルーン) - 現状と今後
(1岡山地球物質科学研究センター・2吉田技術士事務所・3東工大火山流体研究センター・4富山大・5カメルーン地質調査所・6ミンガン大・7アメリカ合衆国地質調査所) 日下部実1・吉田裕2・大場武3・佐竹洋4・タニレケグレッグ5・クリングジョージ6・エバンスウィリアム7

3C02 草津白根山山頂火口湖湯釜湖水中のポリチオン酸溶存量の見積
(1上智大学理工学部化学科) 井上綾1・木川田喜一1・城川論子1・福原英城1・大井隆夫1

3C03 海底熱水系における熱水変質作用 - オマーンおよびトルードスオフィオライト -
(1東京大学海洋研究所・2(独)産業技術総合研究所地質情報研究部門) 川幡穂高1,2・野原昌人2

3C04 大阪府下の温泉の水質とその起源
(1大阪市立大学大学院理学研究科・2岡山大学固体地球研究センター) 益田晴恵1・梶川由起子1・日下部実2

3C05 阪神地域の温泉水の成分の特徴と成因について
(1神戸大学大学院総合人間科学研究科・2神戸大学発達科学部) 小野淳史1・寺門靖高2

3C06 日本各地の温泉の塩素同位体比について
(1富山大学理学部) 佐竹洋1・新井和仁1・呉佳紅1

3C07 地熱水中のヒ素、アンチモンおよび水銀濃度とその分布
(1鹿児島大学理学部) 坂元隼雄1・小堀晃作1・富安卓滋1・穴澤活郎1

休憩15分

[鉱床]

(11:00 ~ 11:30) 座長: 川幡穂高

3C08 カナダ・テマガミ産縞状鉄鉱床の生成機構に関する研究
(1九大院理・2ペンシルベニア州立大) 島田雄樹1・安松愛1・本村慶信1・岡崎隆司1・中村智樹1・大本洋2・岡上吉広1・横山拓史1

3C09 レーザーアブレーション-ICP質量分析計による局所鉄同位体分析
(東工大院) アピンヤータンヘン・平田岳史

[D会場]

[陸水]

(9:00 ~ 10:30) 座長: 太田充恒

3D01 Bangladesh中東部、Sonargaon地域におけるヒ素汚染地下水 - 帯水層構造および地下水の化学的特徴に基づく発生機構 -
(1岡山地球物質科学研究センター・2大阪市立大院・3筑波大院・4ダッカ大学院・5信州大学院) 板井啓明1・益田晴恵2・三田村宗樹2・丸岡照幸3・日下部実1・Dipak Biswas4・Ali Ashraf4・袁輪真治2・上杉健司5・Ahmed Kazi Matin4

3D02 群馬県草津白根山東麓源泉ならびに河川におけるヒ素の物質収支
(1上智大学理工学部) 木川田喜一1・川井智1・佐野淳子1・大井隆夫1

3D03 地下水に含まれるバクテリア起源の硫化水素の硫黄同位体組成: 温度依存性と季節変動
(1筑波大学・2Istituto Italiano di Speleologia・3大阪大学) 丸岡照幸1・Galdenzi Sandro2・松田准一3

3D04 神戸層群・大阪層群地域の河川水・地下水の化学組成: 特にREEの挙動
(1神戸大院・2神戸大発達科学部) 藤原正悟・寺門靖高

3D05 沖縄島南部地域の地下水に関する化学的研究 琉球石灰岩地域と泥灰岩地域の比較
(1琉球大学) 渡久山久美1・渡久山章1

3D06 パイオミネラリゼーションのプロープとしての希土類元素パターンの可能性
(1広島大院・2原研・3オタワ大学) 平田多恵子1・高橋嘉夫1・尾崎卓郎2・Fortin Danielle3

休憩15分

[その他]

(10:45 ~ 11:45) 座長: 益田晴恵

3D07 北日本における降水量、相対湿度の指標としての(エゾマツ、ミズナラ)2種の樹木年輪セルロースのd18O
(1北大院・2北大低温科学研究所・3北大北方生物圏フィールド科学センター) 辻寛之1・中塚武2・高木健太郎3

3D08 セリウム・ネオジムの同位体分別と安定同位体地球化学への応用
(東工大院) 大野剛・平田岳史

3D09 磁場勾配NMR法による粘土懸濁液中での水分子の自己拡散係数決定
(1東工大原子炉工学研究所・2サイクル機構) 高橋貴文1・大窪貴洋2・池田泰久1

3D10 同位体分析の最新技術
(サーモエレクトロン) ヒルカートアンドレアス

第3日 (9月28日) 口頭発表 午後

【A会場】

[課題講演3]

(14:00~15:30)座長:田中万也

- 3A08 (招待講演)サンゴ礁の生物から読み取る高分解能環境情報 - シャコガイ殻の成長線と同位体比の例 -
(1東北大学大学院理学研究科) 山田努¹・邊見紗知¹・浅海竜司¹・井龍康文¹

- 3A09 西太平洋域における18世紀末以降の海洋環境変動ー
グアム島のサンゴ骨格記録からの復元ー
(1東北大院) 浅海竜司¹・山田努¹・井龍康文¹

- 3A10 飼育実験に基づく水温指標としてのサンゴ骨格中の微量
元素の再評価
(1東北大学大学院理学研究科・2産業技術総合研究所・
3(財)自然環境研究センター・4東京大学海洋研究所)
井上麻夕里¹・鈴木淳²・野原昌人²・日比野浩平³・川幡
穂高^{1,2,4}

- 3A11 サンゴ骨格のバイオミネラル化ー古気候学への
応用ー
(1北海道大学大学院理学研究科・2フランス国立科学研
究所・3パリ大学理学部・4フランス国立科学研究所・5フ
ランス国立科学博物館・6モナコ科学研究所・7東京大学
海洋研究所) 渡邊剛・Anne Juillet・Leclerc・Jean-
PierreCuif・Claire Rollion-Bard・AndersMeibom・
Stephanie Reynaud・Yannicke Dauphin・白井厚太郎・佐
野有司

休憩10分

(15:40~17:00)座長:山田 努

- 3A12 光量指標としてのサンゴ骨格炭素同位体比の有用性
(1北海道大学大学院地球環境科学研究科) 島村道代
¹・大場忠道¹・入野智久¹

- 3A13 光強度制御下におけるハマサンゴ骨格の炭素・酸素同
位体比変動
(1海洋研究開発機構・2産業技術総合研究所・3神戸大
学内海域研究センター・4東京大学海洋研究所・5(株)環
境総合テクノス) 小俣珠乃¹・鈴木淳²・佐藤崇範⁵・能
丸恵理子³・村上明男³・川幡穂高^{2,4}・丸山正¹

- 3A14 水槽実験と野外実験によるサンゴ骨格の酸素・炭素同
位体比の速度論的同位体効果の検討
(1産総研・2琉球大・3東大海洋研) 鈴木淳¹・森本 直
子²・葦島佳代¹・酒井一彦²・長尾正之¹・川幡穂高^{1,3}

- 3A15 大気二酸化炭素濃度増大に伴う海水のアラゴナイトに
対する飽和度の減少とサンゴ石灰化の応答
(琉球大理) 大出茂・ホセイン エムエムエム

17:00~17:05

まとめ:大出 茂

【B会場】

[岩石・地殻]

(14:00~15:15)座長:中村 昇

- 3B12 岩石標準試料中のタングステン同位体測定
(1東京工業大学) 入澤啓太・平田岳史

- 3B13 摩砕石英粒子からの熱ルミネッセンス(TL)特性の粒径依
存性と断層運動のTL年代測定について
(1新潟大理・2東北大院) 竹内昭洋¹・長濱裕幸²・橋本哲
夫¹

- 3B14 U-Pb geochronology and trace element studies of zircon
'micro-vein' in gneissic peralkaline granite, western
Ethiopia
(1広島大学大学院理学研究科地球惑星システム学専攻)
KebedeTesfaye・日高洋・堀江憲路・寺田健太郎

- 3B15 U-Pb 地質年代学に基づく韓国・沃川帯と日本・宇奈月帯
の地質学的関係
(1広島大学大学院理学研究科・2独立行政法人国立科学
博物館・3School of Earth and Environmental Sciences,
Seoul National University) 山下恵¹・堀江憲路¹・堤之恭
²・早坂康隆¹・日高洋¹・Kim Hyeoncheo³・Cho Moonsup³

- 3B16 Ce-Nd同位体と希土類元素を用いた、島弧マグマへのマ
ントル不均質とスラブ起源流体の寄与についての考察
(1名大院) 林隆正¹

休憩15分

(15:30~16:30)座長:平田岳史

- 3B17 Radiometric ages and Nd-Sr isotopic compositions of
granitic rocks from the Ulleungdo volcanic island, South
Korea
(1Ewha Womans University・2Nagoya University・
3University of Tokyo・4Nagoya University・5Fukuoka
University・6Kumamoto University・7The Taejon
University) Kim Kyu Han¹・Tanaka Tsuyoshi²・Nagao
Keisuke³・Nakamura Toshio⁴・Suzuki Kazuhiro²・Sumino
Hirochika³・Asahara Yoshihiro²・Hayashi Takamasa²・
Okuno Mitsuru⁵・Shihara Miki⁶・Torii Masayuki⁶・Jeong
Chan Ho⁷・Park Jisun³・Kim Mi Young¹

- 3B18 The carbon and oxygen isotope study of the youngest and
oldest carbonatites of the world
(1Earthquake Research Institute, The University of
Tokyo・2Ottawa-Carleton Geoscience Centre, Dept. of
Earth Sciences, Carleton University・3Institute for Study
of the Earth's Interior, Okayama University) Ali
Arshad¹・Nakai Shun'ichi¹・Bell Keith²・Kusakabe Minoru³

- 3B19 鹿児島島北薩地域の火山岩類の地球化学 - 塩素含有量
-
(鹿児島大院) 古澤美由紀・根建心具

- 3B20 Nano-SIMSを用いた鉱物試料のU-Pb年代測定
(1東大海洋研・2科学博物館地学研究部) 佐野有司¹・高
畑直人¹・堤之恭²

第3日 (9月28日) 口頭発表 午後

[C会場]

[有機物]

(14:00 ~ 14:45) 座長: 河村公隆

- 3C10 太古代大気窒素同位体比と窒素循環の推定
(1東大海洋研・2東工大) 西澤学1・上野雄一郎2・佐野有司1
- 3C11 モンゴル・フスグル湖の湖底堆積物コア(HDP-04)中の有機成分による東ユーラシアにおける長期環境変動に関する研究
(1大妻女子大・2東京理科大・3静岡県立大・4熊本大・5金沢大・6名古屋大) 井上源喜1・安西葉子1・千ヶ崎瞳1・碓井千穂1・水澤沙織1・中村佳代2・小林智恵子2・寺澤友里恵2・森美輪2・竹村哲雄2・谷幸則3・長谷義隆4・柏谷健二5・河合崇欣6
- 3C12 独立栄養性渦鞭毛藻と従属栄養性渦鞭毛藻のステロール組成の違い
(1北大・院・理・地球惑星・2北大・院・理・生物科学) 天羽美紀・鈴木徳行・山口愛果・河村裕・高野義人・堀口健雄

休憩15分

(15:00 ~ 16:00) 座長: 井上源喜

- 3C13 海洋性植物プランクトン5種における存在形態の異なるステロールの組成特徴と、生育温度による組成変化に関する地球化学的意義について
(東海大学海洋学部) 綱島直哉・西村弥垂・秋山信彦・田中愛・中尾恭子
- 3C14 南フランス下部白亜系海洋無酸素事変層準の黒色頁岩のバイオマーカー組成
(1北海道大・院・理・2静岡大・3IFREE) 岡野和貴1・沢田健1・高嶋礼詩1・岡田尚武1・西弘嗣1・鈴木徳行1・飯島耕一3・坂本竜彦3・加藤憲二2・木村浩之2
- 3C15 中国東北部内陸塩湖の大布蘇(ダブス)湖の堆積物コアにおけるアルケノン古水温解析
(1北大院・2名大院・3吉林大学地球科学院) 沢田健1・半田暢彦2・北川浩之2・井上伸夫2・福岡正春2・TareqS.M.2・HuKe3・JieD.3
- 3C16 海洋および湖沼堆積物における4-Methyl Sterolsの分布特徴とその供給源に関する研究
(東海大学) 長村匡紘・西村弥垂・秋山信彦・松田孝信

第3日(9月28日) ポスターセッション(1) 午前/午後

【ポスター会場: 大会館】

(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

【課題講演3】

- 3P01 タヒチ化石サンゴの地球化学的記録が語る第四紀の海洋環境変遷—IODP Expedition 310 Tahiti Sea Levelの展望—
(1東大大学院・2CEREGE/CNRS) 浅海竜司¹・山田努¹・井龍康文¹・Camoin Gilbert²
- 3P02 十勝沖から採取された海底コアにおける有孔虫殻の炭素同位体比異常
(1蚕業技術総合研究所・2海洋研究開発機構・3北海道大・4国環研) 大串健一¹・内田昌男²・阿波根直一³・柴田康行⁴
- 3P03 日本海直江津沖の冷湧水域における自生炭酸塩のウラン放射非平衡分析
(1東大地震研・2東大院・3東大総合研究博物館) 渡邊裕美子¹・中井俊一¹・松本良²・蛭田明宏²・吉田邦夫³
- 3P04 地球化学および結晶化学的手法に基づく環礁性ドロマイトの起源の解明: 北大東島産ドロマイトを例にして
(1東大大学院・2群馬大工・3コロラド大学地球科学科) 山田努¹・鈴木由香¹・井龍康文¹・稲垣静枝¹・相沢省一²・バッドデイビッド³
- 3P05 有孔虫殻の2次元高解像度微量元素マッピング
(1東大院海洋研・2高知大海洋コア総合研究セ・3北大地球環境科学研究科・4カリフォルニア大学バークレー校) 国岡大輔¹・佐野有司¹・高畑直人¹・白井厚太郎¹・村山雅史²・佐川拓也³・氏家由利香⁴
- 3P06 サンゴ骨格中のSr/Ca, Mg/Ca比測定法の評価
(1東大海洋研・2東大院) 織田志保¹・高畑直人¹・茅根創²・石井輝秋¹・白井厚太郎¹・佐野有司¹
- 3P07 段階加熱法によるサンゴ骨格中の窒素・炭素・酸素同位体比測定
(1東大海洋研・2東大院) 内田麻美¹・西澤学¹・白井厚太郎¹・高畑直人¹・佐野有司¹・飯島寛子²・茅根創²
- 3P08 石垣島白保におけるサンゴ骨格中の重金属濃度から見た環境水中の鉛の変化
(1慶應義塾大・2産総研) 角田友明¹・鹿園直建¹・川幡穂高²・鈴木淳²
- 3P11 中国東部の新生代火山岩に含まれるマンタル捕獲岩の希ガス同位体組成
(1東大院附属地殻化学実験施設・2吉林大学地球科学学院) 孫景貴^{1,2}・清水綾¹・角野浩史¹・長尾敬介¹
- 3P12 西南日本外帯・瀬戸内区の中新世珪長質火成岩のホウ素含有量
(1東京経済大・2産総研地質情報研究部門・3東大地震研・4熊本大理・5立正大地球環境科学部・6富士常葉大学環境防災学部) 新正裕尚¹・角井朝昭²・折橋裕二³・長谷中利昭⁴・福岡孝昭⁵・佐野貴司⁶
- 3P13 Determination of HFSE concentrations and Nb/Ta, Zr/Hf ratios in volcanic rocks by ICP-MS
(1海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・2京大・地球熱学研究施設) 常青¹・柴田知之²・篠塚一典¹・巽好幸¹
- 3P14 LA/ICP-MSによる黒曜石の微量元素分析
(1立正大学地球環境科学部・2明治大学文学部) 新藤智子¹・中井弥生¹・福岡孝昭¹・杉原重夫²
- 3P15 マイクロドリルを使用した斜長石斑晶の局所Sr同位体比分析-東北日本蔵王火山の起源マグマの推定-
(1海洋研究開発機構・2京大院附属地球熱学研究施設・3ウッズホール海洋学研究所) 高橋俊郎¹・芳川雅子²・柴田知之²・巽好幸¹・清水孚道³
- 3P16 海水中におけるパイライトの酸化溶解試験
(1(財)産業創造研究所) 石井智子¹・鈴木寛¹・本條秀子¹・小堀和雄¹・萩沼真之¹・鈴木和則¹
- 3P17 シリカへの希土類元素の取り込み過程
(広島大院) 村田美穂¹・高橋嘉夫¹・清水洋
- 3P18 オーストラリア・ピルバラクラトンのMt. Roe玄武岩の熱水変質過程解明のためのU-Pb同位体研究
(1広島大院・2鹿児島大院) 谷垣賢介¹・堀江憲路¹・日高洋¹・帆足雅通²・根建心具²
- 3P19 同位体希釈法による標準岩石の塩素濃度の定量
(1海技大学校・2神戸大院・3神戸大理) 藤谷達也^{1,2}・中村昇^{2,3}
- 3P20 幌満カンラン岩粉末試料のRe-Os同位体組成(その2): カンラン岩のReの正確な定量に向けて
(1海洋研究開発機構・2北大理院) 阿部恭子¹・鈴木勝彦¹・本多将俊¹・篠塚一典¹・新井田清信²・巽好幸¹
- 3P21 ハンレイ岩の摩擦溶融実験によるK-Ar年代のリセット
(1JAMSTEC, IFREE・2京都大学) 佐藤佳子¹・田村肇¹・熊谷英憲¹・溝口一生²・川畑博¹・嶋本利彦²

【岩石・地殻】

- 3P09 沖縄本島北部地域における千枚岩中のウラン非平衡について
(1琉球大院・2琉球大理・3琉球大機器分析セ) 當山洋¹・宮里涼子²・新垣雄光²・大森保²・棚原朗³
- 3P10 Evidence of pre-Pan-African crustal components in migmatitic biotite gneiss and granitic orthogneisses of the western Ethiopian Precambrian basements
(広島大院) Kebede Tesfaye¹・日高洋¹・堀江憲路

第3日(9月28日) ポスターセッション(2) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】
(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[岩石・地殻]つづき

- 3P22 イオンクロマトグラフィーを用いた岩石中のフッ素、塩素の定量分析法
(岡山大地球物質科学研究セ) 清水健二・板井啓明・牧嶋昭夫・中村栄三・日下部実
- 3P23 ⁸⁴Sr高濃縮スパイクを用いたSrの定量/同位体比同時分析
(1名古屋大年代測定総合研究セ・2名古屋大院) 南雅代1・林隆正2・田中剛2
- 3P24 ユーラシア大陸東縁部、シホテアリンにおける新生代玄武岩質マグマの起源とその時間変遷
(1海洋研究開発機構・2新潟大学理学部・3ロシア科学アカデミー) 平原由香1・巽好幸1・佐藤佳子1・周藤賢治2・PrikhodkoVladimir3

[温泉・熱水]

- 3P25 海底熱水系チムニーの温度勾配と生体有機物の濃集挙動の相関
(1北大院理/産総研地質・2産総研地質・3産総研地質・4東大海洋研・5横国大院工・6横国大院工・7東薬大生命) 高野淑識・丸茂克美・GuptaLallan P.・川幡穂高・伊藤有希・小林憲正・山岸明彦
- 3P26 竹富海底温泉の地球化学的研究
(1琉球大院・2琉球大理) 佐野伸哉1・大森保2・野口拓郎1
- 3P27 シリカの溶解に及ぼす陰イオンの影響
(1九大院理) 白淑琴1・占部真示1・岡上吉広1・横山拓史1
- 3P28 ラウ海盆から採取された熱水チムニーの地球化学的研究
(1琉球大理・2琉球大院・3京都大原子炉実験所・4九州大院) 大森保1・伊藤道裕1・野口拓郎2・高田実弥3・石橋純一郎

[鉱床]

- 3P29 東濃ウラン鉱床周辺堆積岩の地球化学
(慶應義塾大院) 金井孝裕・鹿園直建
- 3P30 東濃ウラン鉱床周辺堆積岩中の炭酸塩の地球化学
(慶應義塾大院) 土橋竜太・鹿園直建
- 3P31 低硫化型浅熱水性金鉱床の生成機構に関する研究
(1九大院工・2九大院理) 米津幸太郎1・横山拓史2・今井亮1・渡辺公一郎1

- 3P32 白金錯イオンのマンガン酸化物への吸着挙動 -マンガラストへの白金の濃縮機構に関する研究-
(九大院理) 谷口智則・岡上吉広・横山拓史

[有機物]

- 3P33 封緘熱分解法によるアセトアルデヒドの分子内炭素同位体分布の計測
(1東工大院・2科学技術振興機構・3東工大フロンティア創造共同研究セ) 那須徳廣1・山田桂大1,2・吉田尚弘1,2,3
- 3P34 三次元蛍光分光による英虞湾底質に含まれる有機物の分析
(大院) 大塚高弘・中嶋悟
- 3P35 ホバンポリオールから見た南海トラフ付加体の地下生物圏
(北大院) 齋藤裕之・鈴木徳行・沢田健
- 3P36 堆積物試料からのRNA・DNAレベル炭素安定同位体比測定に関する検討
(1海洋研究開発機構地球環境観測研究センター地球温暖化情報観測研究プログラム・2筑波大学環境科学研究科・3筑波大学生命環境科学研究科) 内田昌男1・飯田由起子2・木元克典1・内海真生3
- 3P37 海洋性植物プランクトン3種における存在形態の異なる脂肪酸の組成特徴と、生育温度による組成変化に関する地球化学的意義について。
(東海大海洋) 網島直哉・西村弥亜・秋山信彦・田中愛・中尾恭子
- 3P38 最終氷期日本海におけるバクテリア由来バイオマーカーの分布と炭素同位体比
(1海洋研究開発機構・2金沢大) 松本公平・塚脇真二・大河内直彦・北里洋
- 3P39 炭素同位体比から計算した秋田・新潟の天然ガスの熱分解起源と生物起源の混合比
(産総研) 猪狩俊一郎
- 3P40 サロベツ湿原表層での炭素循環に関する予察的研究
(北大院) 三橋順・鈴木徳行
- 3P41 市販のフミン酸中で起こる鉄の光化学的挙動
(1琉球大院・2琉球大理) 岡田孝一郎1・斎藤究2・新垣雄光2
- 3P42 曾根干潟表層堆積物中のフミン酸の構造解析と環境との関係
(1九州大理・2九州大院) 大塚倫子1・原田美幸1・豊留和香奈1・坂口真澄1・村江達士2・山内敬明2

第3日(9月28日) ポスターセッション(3) 午前/午後

【ポスター会場: 大学会館】
(コアタイム 13:00-14:00 ポスター掲示は9:00から)

[陸水]

- 3P43 河川水におけるコロイドを介した元素移動_新潟県金丸地区における予察的検討
(産総研深部地質環境研究セ) 上岡晃・鈴木正哉・関陽児・間中光雄・金井豊
- 3P44 Influence of seismic activity on chemical parameters in ground water of Japan and thermal water of Slovenia
(1Jozef Stefan Institute, Ljubljana, Slovenia・2University of Tokyo) Popit Andreja1,2・Todorovski Ljupco1・Dzeroski Saso1・Tsunomori Fumiaki2・Notsu Kenji2
- 3P45 亜熱帯島嶼(西表島)における物質収支の研究(1)
(1九大院理・2鹿児島大農・3総合地球環境学研) 高嶋温子1・栗崎弘輔1・宮崎貴史1・吉村和久1・井倉洋二2・高相徳志郎3・中野孝教3
- 3P46 四川盆地(中国)における地下水中の硫黄と窒素の人為的な汚染源
(1大阪市立大院・2岡山地球物質科学研究セ・3東工大環境理工学創造専攻) 李暁東1・益田晴恵1・日下部実2・木庭啓介3
- 3P47 Arsenic in groundwater and deteriorating groundwater quality: unfolding crisis in Lahore and Kasur district, Punjab, Pakistan
(1Graduate School of Science, Osaka City University・2Institute for the Study of the Earth's Interior, Okayama University・3Geosciences Laboratory, Geological Survey of Pakistan, Islamabad) FAROOQI ABIDA1・MASUDA HARUE1・KUSAKABE MINORU2・SIDDIQU REHAN-UL-HAQ3
- 3P48 塩素同位体を用いた地下水の流動状態の推測
(1核燃料サイクル開発機構 東濃地科学センター・2クインテッサ ジャパン) 岩月輝希1・渡辺雅人1・MetcalfRichard2・井岡聖一郎1
- 3P49 方解石中の希土類元素を用いた地下水の化学的環境の推察
(核燃料サイクル開発機構東濃地科学セ) 水野崇・岩月輝希
- 3P50 新潟金丸地区のボーリング地層水中のウラン系列核種の分布
(産総研地質調査総合セ) 金井豊・関陽児・奥澤康一・上岡晃・渡部芳夫
- 3P51 誤って取り下げられた「中国の...」
(1大阪市立大院・2岡山地球物質科学研究セ・3東工大環境理工学創造専攻) 米田暁東1・益田晴恵1・日下部実2・木庭啓介3

- 3P52 木曾川水系富田川においてダム湖が溶存成分濃度に及ぼす影響
(名古屋大院) 堀田大貴・杉谷健一郎

[その他]

- 3P53 ICP-MSによる岩石試料中のU, Th, Pb定量における直接希釈-標準添加法の検討
(1海洋研究開発機構・2東大海洋研) 谷水雅治1・黒田潤一郎2
- 3P54 電気分解による微量水の酸素安定同位体比測定方法の開発
(海洋研究開発機構) 伊藤雅史
- 3P55 八丈島における土壌と植生分布の関係
(慶應義塾大学大学院) 久保田蘭
- 3P56 高精度位相シフト干渉計開発による鉱物の溶解・沈殿挙動の実験的研究
(1三菱マテリアル(株)・2東北大学) 加藤耕一1・上田真三1・上田晃1・佐藤久夫2・西村良浩2・塚本勝男2

- 3P57 沿岸域地下水の水質形成解析:位相シフト干渉計による方解石の溶解・沈殿挙動の実験的研究
(1(財)産業創造研究所・2三菱マテリアル(株))石井智子1・小堀和雄1・萩沼真之1・鈴木和則1・加藤耕一2・下田紗音子2・上田晃2

- 3P58 カルシウム高精度同位体分析法の開発
(東工大) 菅彰信・平田岳史